

介護保険アラカルト

介護サービスと利用者負担

要介護（支援）認定を受けた方やその家族は要介護（支援）度によってサービス内容を選ぶことができます。そして、希望を十分に反映させたケアプランを本人もしくは、介護支援専門員（ケアマネージャー）に依頼して作成します。ケアプラン作成費用は全額保険から給付されるため個人負担はありません。また、ケアプランに基づき、他の市町村にあるものも含めてサービス提供機関を自由に選ぶことができます。例えば具体的に、要介護3で訪問型のサービス利用事例の場合は下記のとおりとなっています。



●ケアプラン例 要介護3 [訪問型]

	月	火	水	木	金	土	日
午前	訪問介護		訪問介護	訪問介護		訪問介護	訪問介護
午後		デイサービス / デイケア			デイサービス / デイケア		
夜	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ	巡回ヘルプ

また、介護保険のサービスを受けた際の1割の利用者負担額が高額になる場合は一定額で上限を設けます。特に所得の低い方の場合、上限額を低くして負担が重くならないようにするとともに、施設サービス利用時の食費負担も低くします。

また、介護保険のサービスを受けた際の1割の利用者負担額が高額になる場合は一定額で上限を設けます。特に所得の低い方の場合、上限額を低くして負担が重くならないようにするとともに、施設サービス利用時の食費負担も低くします。

慟天哭地

明治天皇崩御と横越

明治45年（大正元年）（1912）の「横越村事務報告書」の冒頭に、次の記事が掲載されています。

「慟天哭地（天を仰ぎ地に伏して声を出して泣く）
明治四十五年七月二十日、雲ハ十六夜ノ月ヲノミ、風ハ千代田（皇居の所在地）ノ松ニ咽ブ。午前零時四十三分、叙聖文武ナリ明治天皇陛下ハ宝算（天子の

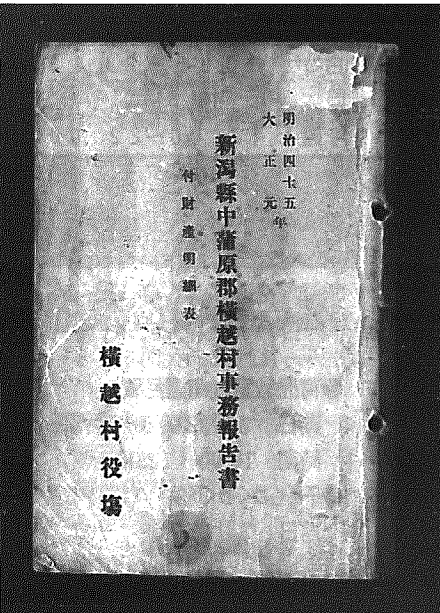
この記事は、明治天皇の御不慮（病氣）の公示から御大葬の執行に至るまでの「本村が赤誠ヲ捧ゲタル事項ノ大要」を収録したものと書かれてあります。以下はその記事の要約で、明治天皇崩御への横越の対応を知ることができます。



明治四十五年七月二十日、雲ハ十六夜ノ月ヲノミ、風ハ千代田ノ松ニ咽ブ。午前零時四十三分、叙聖文武ナリ。明治天皇陛下ハ宝算六十一歳ヲ以テ崩御遊ハサレタリ。六千万ノ赤子（臣民）天ヲ仰ギ地ニ伏シテ慟哭ス。レドモ、龍駕（天子の乗物）遂ニ再ビ下リ給ハズ。我等臣民悲痛哀愁情迫リ胸塞ガリテ、多ク言フ能ハズ。嗚呼、明治四十五年度ハ如何ナル凶年ナリシゾ（以下略）。

7月30日、崩御の公報が入り、翌31日、歌舞音曲の停止と甲旗の各戸掲揚が「警告」されました。甲旗については、国旗の竿頭に黒布を付けることなど、細かに注意されました。また、一か年間、臣民一般は喪に服するように通達されました。

9月13日から3日間にわたる御大葬では、横越小学校屋外運動場において、13日午後10時および15日午前10時に村民一同が参集して遙拜式を執行しました。当日参列できなかった「老若婦女子」は、各大字で遙拜式を行い、各小学校、在郷軍人会、横越分会においても、遙拜式を行いました。



明治45年＝大正元年（1912）の横越村事務報告書の表紙。横越町には、明治、大正、昭和とほぼ完全に「事務報告書」が伝存している。

耳よりな情報 広域情報ネットワーク

<白根市> 観光農園オープン
開園は8月1日です（開園日の異なる農園があります）。各園内ではぶどう狩り・梨狩りなどが楽しめます。また、お食事・飲食コーナーも充実。地方発送もできます。大駐車場完備。
◎白根グレープガーデン（白根市鷲ノ木新田）
◎池田観光果樹園（白根市新飯田）
◎新飯田観光果樹園（白根市新飯田）
◎白根大郷梨中村観光果樹園（白根市大郷）
◎白根観光きのこ園（白根市上塩俣土居下）
▶問い合わせ 白根市役所商工観光課 ☎373-2111

<新潟市> 水のいがた '99 信濃川フェスティバル
▶日時 8月22日（日）午前10時～午後3時（雨天中止）
▶会場 信濃川左岸やすらぎ堤（昭和大橋上流）
▶内容 特設ステージでは、県警察音楽隊の演奏やテレビキャラクターショー、クイズなどを行ないます。また、広場では、屋台、緑日コーナー、似顔絵や遊具コーナー、フリーマーケット、新潟市民芸術文化会館周辺の空中庭園を周遊する「信濃川クイズラリー」なども行ないます。



この手帳を利用して、この期間は今年の夏休み期間中のみで、手帳には施設利用割引券が付いています。この夏休み中に、探検手帳を持っていろいろなまちを探検してみよう。

6月資源ごみ収集実績		8月資源ごみ収集日	
品名	収集量	地区	収集日
空きびん	6.4 t	横越・川根谷内	10日(火)
空き缶	5.2 t		24日(火)
古紙	21.2 t	その他の地区	12日(木)
合計	32.8 t		26日(木)

俳句 (公募作品 高点句)
句題 蓮 茄子 跣足
茄子の紺はじいて今朝の通り雨
蓮の葉に大粒の雨来たりけり
地下足袋を脱いで跣足の昼休み
茄子をもぐ母走らせて俄か雨
老農の足指太き跣足かな
初茄子を浮かせて熱き鯨汁
禅寺の廊を素足の修業僧
火の上を渡る跣足の荒法師
朝取りの茄子のきしみし籠の中
地引綱よいさよいと皆跣足

神田斗子
坪谷十九一
坪谷実生
波谷十九一
坪谷いわお
坪谷十九一
坪谷十九一
神田斗子
市村横雲子
藤崎道子